

道連ニュース

2013年4月号 No.82

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

◆ 6月総会の準備が進んでいます ~役員選定委員会・監事会が開催されました~ ◆

1月理事会の議決を受けて、役員選定委員会（中村北大専務:委員長）が2回にわたって開催されました。会員生協からの推薦（道労済が交代のほか留任）を、

会長へ報告しました。4月の第3回監事会では、会長から通知された役員候補および年度監査報告書を協議しました。尚、新年度予算案の報告もされました。

福祉に関するアンケート調査まとまる!

コープさっぽろさんが3月に実施しました福祉アンケートの調査結果がまとまりました。今回はさっぽろさんの協力を得て内容のポイントをお知らせします。会員の皆様の政策作りに活かされたいと思います。詳細データが必要な方は、事務局までご連絡ください。

アンケート概要はインターネットによるWEBモニターアンケート、有効回答数3,359人で40代が中心。

アンケート報告で解って来たこととは

- ①介護が必要な方がいる家庭は、22.5% (754人) おられ、福祉問題は組合員の暮らしにとって、「関心ごと・経済負担・精神的負担・拘束時間」などの点で、最大のテーマになりつつあること
- ②現行の介護制度に対する不満も多く、介護レベルに応じた情報提供ニーズは高いこと

③コープの福祉事業への要望は、642人 / 3359人 (19.1%) から寄せられ、コープの安心・安全への信頼を前提として a. 介護サービス b. 組合員優先の介護施設 c. 子供の一時預かり d. 地域密着型の福祉サービス e. 福祉なんでも相談と情報提供など、多義にわたってコープへの期待は大きい

④就労項目では a. 介護・福祉の資格を持っているモニターさんは443人 (13%) おり b. 資格を持っているが一度も働いたことがない55% c. 就労経験者で復職希望者は44%、仕事があったら連絡して欲しい27.5% d. 希望の就職形態はパート77%、希望職種はサービス業32%・医療福祉30%となっていました。

「今一度考えよう TPP」活動のお知らせ

7月に予定されている参院選挙前に様々な形で、有権者の皆さんにもう一度、「国民にとってTPPは本当に必要なのか」「北海道が受ける影響は農業だけなのか」など、TPPの本質に迫るような催しが計画

されています。どうぞご参加ください。また賛同団体を募集していますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。

①「世界が食べられなくなる日」上映会

日時：6月9日(日) 1回目13:00 ~ 2回目18:00 ~

場所：共済ホール6階 (定員650名)

参加費：1200円 (前売り) (当日1500円)

託児：あり

②TPP交渉参加撤回求める6・15道民集会 (呼びかけ人:飯澤理一郎・北大名誉教授)

日時：6月15日(土)13:30 ~

場所：大通公園8丁目

内容：基調報告、各政党からの決意表明など

③小檜山博が語る北の大地と食「TPPで失ってはならない大切なもの」

リレートーク「今一度考えよう TPP」

日時：2013年6月20日(木)18:30 ~ 21:00

場所：エルプラザ大ホール (定員320名)

参加費：500円

<問い合わせ先>

「TPPを考える市民の会」安川080-5593-3203又は前濱 Email:kiyo.maehama@todock.jp

生産者と拡大試食会

生活クラブ生活協同組合

2012年度は、30周年を迎えるにあたって組合員を増やす活動（拡大）に力を入れ、各支部様々な取組みを行いました。特に冬期間において行われた「生産者と拡大試食会」は、今年度の締めくくりとして各支部で盛り上がる事ができました。

この試食会は、今年度の拡大情報として出会った未だ未加入者に再度呼びかけることを主眼に参加者を募りました。また、組合員と生産者が企画の段階から行った打合せは、共に気持ちをつ一つにして拡大活動に取り



組むことができ、とても意義深いものになりました。

結果としては参加者の1割の加入となり、数の面では大きな成果となりません

でしたが、日頃既存の組合員に対しての利用結集のみを考えがちな生産者にとっては、人を増やすこと、つまり食べる口の総体



を増やすこと（拡大）自体が利用結集の新たな力を取り込められることに理解を深めたと確信しています。

今回の企画を通して、あらためて生産者と提携していくことの意味やあり方を、組合員・生産者双方でしっかり確認し合い、より提携の絆が深められました。

今回の試みを生かして、2013年度は各支部の単位で生産者と共に行う拡大試食会が展開されますが、生活クラブの輪が各地域で広がっていくことを期待します。



さっぽろ高齢者福祉生協



【イリス北8条 | 雪まつり&お食事ツアー】

さっぽろ雪まつりを見学後、JRタワーで夕食、というツアーを開催しました。雪まつり会場では、ボランティアさんの力を借り、車イスでも楽しめるようお手伝い頂きました。見学後は、JRタワーへ。今回は展望台から札幌の景色を楽しむ予定でしたが、視界不良のため次回へ。気を取り直して同タワー内で夕食で



雪像前で記念撮影。防寒対策はバッチリですか？ボランティアさんの協力で安心の雪まつり見学です。

す。お酒で乾杯。堀りごたつで疲れた足を伸ばしながら、美味しい料理に舌鼓。楽しい会話を交えゆっくり頂きました。

【イリスもとまち | さっぽろの夜景バスツアー】

さっぽろの夜景を見ながらバスの中で宴会気分を楽しむツアーを開催、ご入居者11名が参加されました。大型サロンバスでゆったり快適。札幌中心部へ向けて出発です。大通公園では、久しぶりにテレビ塔を見て懐かしむ人、スケッチする人、様々でした。すすきの

では、バスを降りて散策。いつもと違う光景にワクワク。「ノルベサ」の観覧車に全員で乗り、高いところから都会の景色を楽しみました。バスに戻って、札幌の夜景を見ながらの夕食。お弁当にビールをいただきながら、歌をうたう人達、思い出に触れながら夜景を見ている人、皆さん満足のツアーでした。



札幌中心部へ向けて、バスは走り出しました。皆さんの顔が見える座席の配置で、和気あいあいです。

お知らせ

北海道庁所管部の人事異動

環境生活部 暮らし安全局 消費者安全課 消費企画グループ 生協担当

(敬称略) 2013. 4. 1 現在

環境生活部 暮らし安全局 消費者安全課 消費企画グループ	060-8588	札幌市中央区北3条西6丁目	電話 011-231-4111	FAX 011-232-3640
副知事	山谷 吉宏			
環境生活部長	竹谷 千里	消費企画グループ 主幹		宮岸 亘
環境生活部 次長	和田 秀樹	" 主任		高嶋 俊輔
暮らし安全局長	浜田 美智子			
消費者安全課長	近藤 隆			

「模範定款例」等の一部改定について

4月11日付で通知がありました。(暮らし安全局消費者安全課長)